

集水暗きょ取水量の解析(討議)

中央大学 林 泰造

図-8 には記号の記入に若干の脱落がみられる。

(22) 式の記号 I の説明がない。後の図-10 のものと同じく思うか。

図-9 で Kirkham 式との比較がなされているが、どの式を使われたか図だけでなく原式も比較のため示していただきたいと思ったと思う。“Kirkham 式は流入孔を暗きょ周壁上端にあるとして算定した式である”と述べておられるが、同式はやはり暗きょ中心孔において算定した式となっているのではないか。

総じて、非常に力作であって、理論解析、数値計算、アナログ実験、実用上見地からの考察吟味等もよく徹底して行われており、他には特に討議すべきことも筆者には見出し難い。